

| | |
|--|--|
| ビリミノバックメチル・プロモブチド・ペンシルフロンメチル・ペントキサゾン剤 トップガン (GT 1キロ粒剤75/フロアブル) | 取扱メーカー： クミカ 原体メーカー： クミカ、住友化学、クミカ、 科研製薬 |
| 成分： ビリミノバックメチル〔ビリミジニルカルボン酸系〕…0.45% (粒剤), 0.83% (フロアブル) プロモブチド〔酸アミド系〕……………9.0% (粒剤), 17.0% (フロアブル) ペンシルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕……………0.75% (粒剤), 1.3% (フロアブル) ペントキサゾン〔オキサゾリジンジオン系〕……………2.0% (粒剤), 2.8% (フロアブル) | 性状： 類白色細粒 (粒剤) 淡褐色水性和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： —— |

【品目特性】…………… 〈共通〉

●スルホニルウレア剤に感受性が低下した、アゼナ、ミズアオイなどの一年生広葉雑草及びイヌホタルイの発生前から2葉期まで、安定した高い効果を示す、初・中期一発処理除草剤である。

●ノビエを始めとする水田一年生雑草からホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリなどの主要な多年生雑草に高い効果を示す。また、アオミドロや藻類による表層はく離に対しても発生前の処理で発生を抑制する。

●ノビエに対して高い効果を示す。雑草の発生前からノビエ3葉期まで適用があるので、田植後にゆとりを持って散布できる。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

●共通注意事項の5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

●適用地域は北海道、東北である。

●雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失ないように散布する。

●スルホニルウレア剤に感受性の低下したホタルイ、アゼナ類、ミズアオイ等に対しては早めの処理が有効なので、ホタルイ2葉期までに散布する。

●オモダカ、クログワイ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないなので、有効な後処理剤と組み合わせて使用する。

●多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

| 雑草名 | 散布適期 | |
|----------------------------------|---------|-------|
| | 粒剤 | フロアブル |
| ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヘラオモダカ | 2葉期まで | |
| オモダカ | 発生始期まで | |
| クログワイ | 発生始期まで | 発生前 |
| ヒルムシロ | 発生期まで | |
| セリ | 再生始期まで | |
| シズイ | 草丈3cmまで | |
| アオミドロ・藻類 による表層はく離 | 発生前 | |

【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

●共通注意事項の5、水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

●直播水稲に使用する場合は、発芽直後の稲に対して薬害が生じるおそれがあるので、適切な覆土を行い、粒剤は稲の1葉期以降、フロアブルは稲の1.5葉期以降に散布する。また、稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちの安定した後に散布する。

●散布後の数日間に著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。

●適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

●適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】

〈共通〉

●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈粒剤〉

●藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。

〈フロアブル〉

●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。

●甲殻類、藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。

〈フロアブル〉



【適用と使用法】

① トップガン GT 1キログラム粒剤 75

| 作物名 | 適用雑草名 | 適用 土壌 | 使用時期 | 10 a 当り 使用量 | 使用方法 | 適用地帯 | 本剤の 使用回数 |
|------------------|--|------------|------------------------------------|----------------|--------------------|-----------|-------------|
| 移 植 水 稻 | 水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ（東北） へらオモダカ ヒルムシロ セリ オモダカ（東北） クログワイ（東北） シズイ（東北） アオミドロ・藻類に よる表層はく離 | 砂壤土 ～埴土 | 移植時 | 1 kg | 田植同時 散布機で 施用 | 北海道 東北 | 1 回 ※ |
| | 移植直後～ ノビエ3葉期 但し、移植後 30日まで | | 湛水散布 | | | | |
| 直 播 水 稻 | 水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ へらオモダカ ヒルムシロ セリ | | 稲1葉期～ ノビエ3葉期 但し、収穫 90日前まで | | | | |

※ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※プロモプドを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内

※ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数：2回以内

② トップガンフロアブル

| 作物名 | 適用雑草名 | 適用 土壌 | 使用時期 | 10 a 当り 使用量 | 使用方法 | 適用 地帯 | 本剤の 使用回数 |
|----------|--|------------|--|----------------|--------------------|-----------|-------------|
| 移植 水稲 | 水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ（東北） ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ クログワイ（東北） オモダカ（東北） シズイ（東北） アオミドロ・藻類に よる表層はく離 | 砂壤土 ～植土 | 移植後 5 日～ ノビエ 3 葉期 但し、 移植後 30 日まで | 500 ml | 原液湛 水散布 | 北海道 | 1 回 ※ |
| | | | 移植直後～ ノビエ 3 葉期 但し、 移植後 30 日まで | | 田植同時 散布機で 施用 | 東北 | |
| | | | 移植時 | | | | |
| 直播 水稲 | 水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ | 壤土～ 植土 | 稲 1.5 葉期～ ノビエ 3 葉期 但し、 収穫 90 日前まで | | 原液湛 水散布 | 北海道 東北 | |

※ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※プロモブチドを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※ペンシルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数：2 回以内